

ノーリフト宣言

- 一、利用者に安心・安全な介助の提供
 - (一) 利用者の身体機能に合わせた、適切な福祉機器を使用します。
 - (二) 移乗時は、声掛けや表情観察を行い、安心した介助を心がけます。
 - (三) 必要に応じて、定期的な福祉機器の見直しを行います。
- 二、職員の安心な作業環境の確保
 - (一) 福祉用具・機器を使用し、腰痛予防に努めます。
 - (二) 利用者・同僚・家族のために、腰痛リスクを意識して介助します。
 - (三) 腰痛予防を心がけ、皆が長期的に安心して働ける環境づくりをします。